



1. 背景及び目的

- デジタル化の進展や国のデジタル化の推進が加速。
- 自治体がデジタル化社会を進めるための支援策等を取りまとめた「自治体DX推進計画」を国が策定。
- 「デジタル田園都市国家構想」では、デジタル技術を活用し、地方の個性を生かしながら、地域課題を解決し、利便性と魅力を備えた社会を目指す取組を実施。



住民に身近な行政を行う自治体として、新地町ではDX化を喫緊の課題と捉え、『新地町DX推進ビジョン』を策定。

2. 期間

本ビジョンの期間は、「自治体DX推進計画」との整合性を図り、令和5年度（2023年度）から令和7年度（2025年度）までの3年間とします

3. 基本理念及び基本方針

基本理念

デジタルでみんな便利に
誰も取り残さないデジタル改革

住民サービスの向上

- いつでもどこでも行政手続きができ、誰もが利便性が高く質の高い住民サービスを受けられる環境を整備し、活力ある町民生活の実現を推進します。



社会基盤の整備

- 誰もがデジタル化の恩恵を享受できる環境整備をするため、情報格差対策に取り組みます。



行政運営の改革

- 既存業務の見直しを行い、定型業務等の自動化・効率化を進め、人が実施した方が効果が得られる業務に専念できる環境を整備します。



4. 重点施策

自治体フロントヤード改革の推進



自治体の情報システムの標準化・共通化



マイナンバーカードの普及促進・利用の推進



公金収納におけるeL-QRの活用



自治体のAI・RPAの利用推進



セキュリティ対策の徹底



デジタルデバйд対策



BPRの取組の徹底（書面・押印・対面の見直し）



地域社会のデジタル化

